

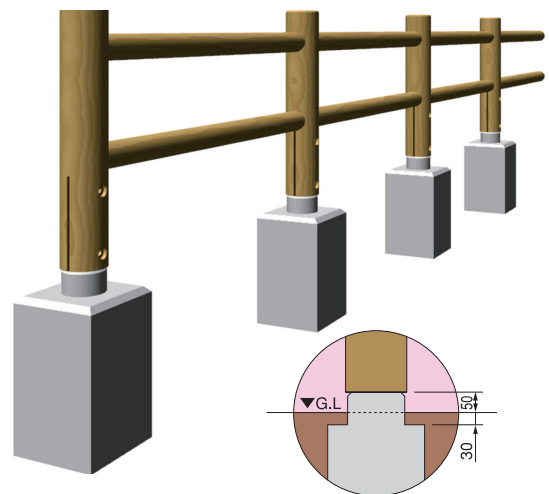
トレールもくさく <NETIS登録>

実績



特長

- コスト削減
従来型の木柵と「トレールもくさく」での新設時にかかるコストは同等ですが、維持管理など修理にかかるコストでは、トレールもくさくは基礎を取替えずに木材を交換できる為、大幅なコスト削減につながります。
- 木材延命
従来の設置方法では、地表と木材が接している為、その部分からの腐食が起こりやすい構造でした。そこで、トレールもくさくは、地表と木材が接しない構造である為、木材延命につながります。
- 多目的基礎構造
簡単に木材の取外しができる為、イベント時など短期間の柵の開放が可能です。
- 間伐材の利用
森林の管理時に発生する間伐材を使った、画期的な木柵です。



施工順

①	②	③	④	⑤	⑥
基礎掘付	柱据付 ボルト固定	横木挿入	柱据付	ボルト固定	横木挿入

取替法



着工前



柱根元部のボルトを外し柱を両サイドにスライドさせます。



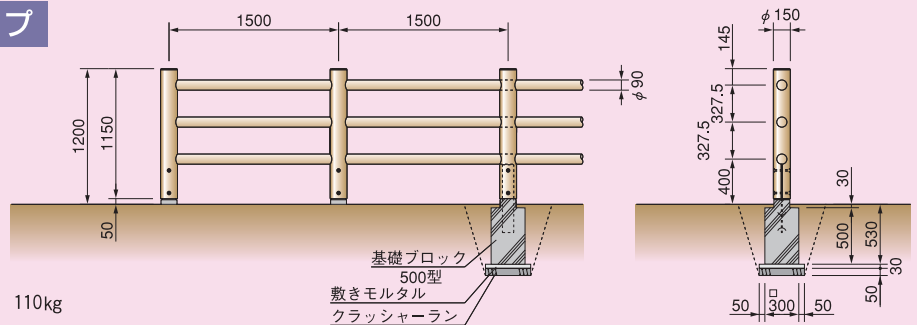
スライド後、横木を外します。

標準
構造図

転落防止柵タイプ

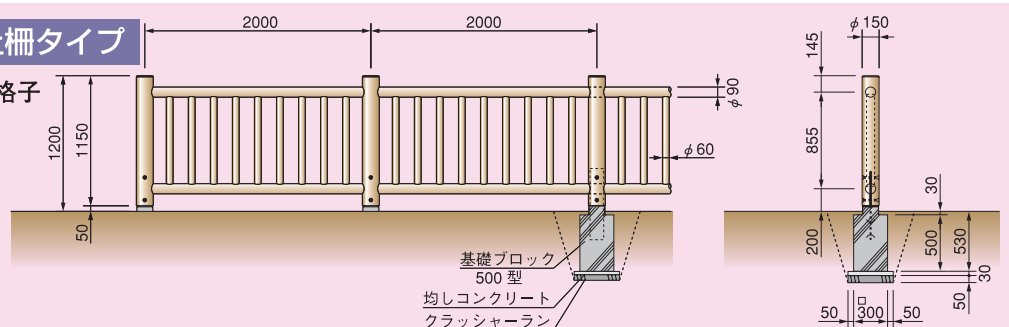
3 段柵

基礎ブロック (500型)
参考重量 110kg



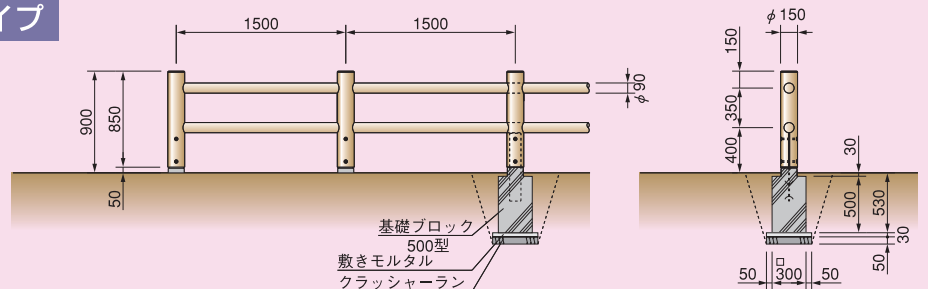
転落防止柵タイプ

縦格子



横断防止柵タイプ

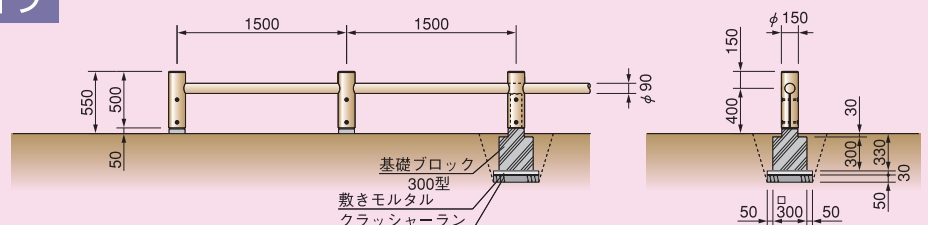
2 段柵



横断防止柵タイプ

1 段柵

基礎ブロック (300型)
参考重量 77kg



※構造物用基礎もありますので、お問い合わせ下さい。

トレールもくさく

工 種	名 称	単 位	10組 (15m) 当り：支柱間1.5m			10組 (20m) 当り：支柱間2.0m
			1 段柵：H=550	2 段柵：H=900	3 段柵：H=1200	縦格子柵：H=1200
本体据付	普通作業員	人	0.75	0.9	0.9	1.5
	基礎ブロック	個	10	10	10	10
基礎ブロック据付	基礎ブロック形状	mm	300×300×300	300×300×500	300×300×500	300×300×500
	普通作業員	人	0.4	0.2	0.2	0.2
	ブロック工	人	0.4	0.2	0.2	0.2
	トラッククレーン(4.9t 吊)	日	—	0.2	0.2	0.2

参 考
歩掛表